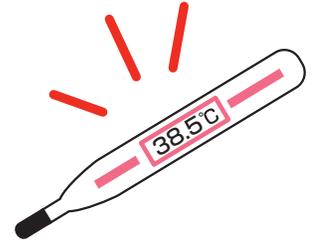


1

熱が出たとき



Q&A



Q 高熱の時は重い病気ですか？

A 熱の高さと病気の重さは必ずしも関係ありません。熱が高くても食欲があり、水分もとれ、元気なときは一晩様子を見ても大丈夫な場合が多いです。

Q 高熱が続くと頭がおかしくならないですか？

A 幼児の発熱では39℃以上になるのは決してめずらしくありません。髄膜炎や脳炎などの場合を除いて、41.0℃までの発熱だけでは知能などの脳機能がおかされることはまずありません。

Q 熱はすぐに下げた方がいいのですか？

A 人間の体は高熱を発することにより、免疫力を上昇させ、病原体と戦おうとします。このため、無理に解熱させることは、生体の防御機能を乱すことになるので必ずしも好ましいことではない面があります。 **解熱剤の使い方は**  P-4参照

Q 食事はどうすればいいのですか？

A 母乳やミルク、食事は欲しがれば与えてください。無理に与える必要はありません。食事は消化の良いおかゆやうどんなどの炭水化物を与えましょう。また、食事がとれない場合は、水分を多めに与えましょう。

Q 解熱剤を1~2回使っても熱が下がらない。どうしたらよいのでしょうか？

A 解熱剤は、数時間症状を抑える対処療法薬で、病気の原因を根本的に治す薬ではありません。多くの場合、熱は2~3日は続くものです。「解熱剤」がきかない時は病気の熱の出る勢いが解熱剤の効果より強い時です。安静にして、かかりつけ医の指示どおり治療を続けましょう。

Q 熱がある時に入浴させても大丈夫ですか？

A 食欲があり全身の状態が良ければ、就寝前の短時間の入浴・シャワーは差しつかえありません（冬場は浴室をあたためておきましょう）。ただし、体力の消耗には注意しましょう。